



明木小・旭中だより



平成29年10月1日
萩市立明木小学校
萩市立旭中学校
合併第4号

「成長の学期」2学期がスタートしました！

長い夏休みも終わり、2学期が始まりました。地域や保護者の皆様の見守りやお声かけにより、大きな事故もなく全員が新たな思いを抱いて元気に登校しています。皆様に感謝申し上げます。

2学期は、小中合同の運動会、小学校の稲刈り・収穫祭・ふれあいフェスタ、中学校の文化祭・クリーンアップ作戦などの大きな学校行事があり、児童生徒は、それらの活動を通して、一回りも二回りも成長していきます。まさに、「成長の学期」「実りの学期」とも言えます。

小・中学生全員に、元気なあいさつを心がけ、みんなで「思いやり」の気持ちをもって「協力」することの大切さや、一人ひとりが「努力」し、「粘り強く」頑張り抜くことのすばらしさについて話しました。終業式の日、みんなの成長した姿が見られると確信しています。(明木小・旭中学校 校長 武波 英次郎)

「わが家のやくそく」に取り組みました！

小・中学生は、夏休みに家族で話し合い、「わが家のやくそく」を決め、取り組みました。決めた約束は、小・中学生とも、「お手伝い」「早寝早起き朝ご飯」「テレビやゲームの制限」が多かったようです。

取り組んだ後の感想や保護者のコメントをご紹介します。



ファミリン
家庭の元気応援キャンペーンキャラクター

小学生・保護者

- じかんをみるのがむずかしかったけど、6じにおきました。
- へんじをしてから気分がよくなりました。へんじは大切なんだと思いました。
- 洗たく物を干すのも大変だけど、取りこむのも大変だということがわかりました。
- 長い夏休み、ゲーム時間が増えると、目にも、生活リズムにも、学習時間にも悪い影響が増えるところでしたが、このやくそくで、時間を大事に使うことができました。2学期も気を付けましょう！
- 日頃から、「ありがとう」「ごめんなさい」が言えるように心がけていますが、改めて夏休みの約束として取り組むことで、家族のコミュニケーションを育むことができたと思います。ありがとうと素直に感謝の言葉が言える子どもたちに成長を感じました。

※ ■は児童、○は保護者

中学生・保護者

- このわが家のやくそくをして、今度から自分の物は自分でなおそうと思う。
- 毎日2つ以上のお手伝いは難しかった。たった2つしかできないほくに比べて、簡単にやっている親を見ると大変さや頑張りを感じた。
- その日にあったことを家族で話すと、晩ご飯の時間も明るくなったのでよかったと思う。これからも続けたい。
- 部活で疲れて帰っているのに、「何か手伝うことない？」の一言が私にとってうれしい言葉でした。
- 会話が増えると笑顔が増え、一体感も増し、明るくなりました。学校の様子がわかるのはとてもうれしいです。これからは会話を大切にしていきたいと思います。
- テレビをつけない日はしっかり食べ物を意識し、食べることができていたと思う。テレビが話題になることもあるが、時には実践できたらと思います。

※ ■は生徒、○は保護者

【山口県からのお知らせ】

10月は「いじめ防止・根絶強調月間」
「やまぐち家庭教育支援強化月間」

◎10月は「いじめ防止・根絶強調月間」です。県・市町・学校・家庭・地域・関係機関が一体となり、社会総がかりで「いじめ防止・根絶」に取り組んでいきましょう。



◎10月は「やまぐち家庭教育支援強化月間」です。山口県では、「早寝早起き朝ごはん 本を読んで外遊びみんな仲良く 今日元気」をスローガンに、「家庭の元気応援キャンペーン」を展開し、望ましい家庭教育の実践へ向けて機運を高めるとともに、地域や社会全体で支え合う環境づくりを進めています。



家庭の元気応援キャンペーン

早寝早起き 朝ごはん 読書 外遊び

平成29年度
山口県学力向上推進フォーラム

山口県教育委員会主催で、子どもたちの未来に必要な学力について、学校・家庭・地域の皆さんで共に考える「山口県学力向上推進フォーラム」が、次のとおり開催されます。参加のご希望がありましたら、教頭まで連絡をお願いします。

- 日 時 平成29年11月15日(水)
9:30~16:10
- 会 場 下関市立川中小学校
下関市立川中中学校

「平成 29 年度全国学力・学習状況調査」の結果と今後の取組について

4月18日に小学6年生、中学3年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果が、文部科学省から公表されました。本校と全国の平均正答率をみると、明木小学校は、国語・算数とも全国平均を下回り、特に、算数B問題(活用する力)に課題があることがわかりました。旭中学校は、国語・数学とも全国平均を大きく上回っています。数学科では、全国平均を上回ってはいるものの、関数や図形に関する問題がやや正答率が低くなっています。

なお、調査結果は小学6年・中学3年のみならず、明木小・旭中学校全校児童生徒の傾向として受け止めます。

【明木小学校】

	国語A(主として「知識」に関する問題)					国語B(主として「活用」に関する問題)				
	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解・技能	平均正答率	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解・技能	平均正答率
本校	81.8	59.1	69.7	72.7	70.6	63.6	54.5	39.4		55.6
山口県	70.3	66.7	71.7	78.4	76	63.6	54.5	49.5		58
全国	69.2	60.7	70.2	78.4	74.8	64.9	53.4	49.2		57.5

【全国平均と比べて正答率が低かった問題】

○自分の考えを広げたり深めたりするための発言の意図を捉えること

*「きつねの写真」を読んだ後の、話し合いにおける発言の意図として適切なものを選択すること

	算数A(主として「知識」に関する問題)			算数B(主として「活用」に関する問題)		
	技能	知識・理解	平均正答率	数学的な考え方	知識・理解	平均正答率
本校	75.0	75.3	75.3	36.4	18.2	32.7
山口県	78.2	79.1	79	44.9	48.1	45
全国	77.7	79.7	78.6	45.4	48.6	45.9

【全国平均と比べて正答率が低かった問題】

○飛び離れた数値を除いた平均を求める式を選ぶこと

○割合を比較するという目的に適したグラフを選ぶこと

【旭中学校】

	国語A(主として「知識」に関する問題)					国語B(主として「活用」に関する問題)				
	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解・技能	平均正答率	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解・技能	平均正答率
本校	82.1	96.4	78.6	84.9	85	85.7	78.6	82.1	71.4	84.4
山口県	77.5	87.4	75.4	79.2	79	74.1	61.9	73.5	42.7	73
全国	75.4	85.7	73.8	77.2	77.4	72.4	60.8	72.1	41.4	72.2

【全国平均と比べて正答率が低かった問題】

○文章について説明したものと適切なものを選択すること

	数学A(主として「知識」に関する問題)			数学B(主として「活用」に関する問題)			
	技能	知識・理解	平均正答率	数学的な考え方	技能	知識・理解	平均正答率
本校	79.3	62.5	71.9	44.3	57.1	92.9	53.3
山口県	70.2	61.8	66	38.8	60.3	86.4	49
全国	68.2	60.2	64.6	36.8	61.2	85.1	48.1

【全国平均と比べて正答率が低かった問題】

○平行四辺形になるための条件

○与えられた式から、aの変域に対応するbの変域を求める(関数)

今後の取組

授業改善

【国語】

- ・文字数や語句などの条件をつけた文章を制限時間内に書く活動を単元のまとめなどに取り入れる。
- ・グラフや図表を活用し、文章と図表やグラフなどに関連付けて、自分の考えをまとめ、書いたり、説明したりする機会を増やす。
- ・「読む能力」を身に付けるため、明木図書館と連携し読書活動を一層推進する。

【算数(数学)】

- ・図形や面積、割合などの問題に、筋道を立てて考え、最後まで粘り強く取り組める指導を工夫する。
- ・基準量、比較量、割合の関係を数直線で表す等、数量の関係を表現する活動を取り入れる。
- ・図や式を用いて問題を解決し、児童が互いに図や式の意味を理解し、説明し合う活動を仕組む。

反復学習

- ・各教科でドリル、小テスト等で繰り返し復習を行い、学習の定着を図る。
- ・やまぐち学習支援プログラムを一層活用する。

学習環境の整備

- ・「学習規律スタンダード」「家庭学習の手引き」の徹底

家庭・地域との連携

- ・学校協議会委員や保護者による授業参観、授業評価を授業改善に生かす。

保護者の皆様へのお願い

- ★基本的な生活習慣の定着(早寝早起き朝ご飯、あいさつ)
- ★テレビゲームの時間を減らし、学年に応じた家庭学習の時間の確保(小学生:10分×学年)(中学生:1・2年90分以上,3年120分以上)
- ★中学校テスト週間の充実
- ★中学校テスト週間にあわせた小学校の「家庭学習がんびり週間」の充実
- ★家庭読書の習慣の確立